

## 資料5 平成20年度要検討事例調書

【件名】 若葉小・紅葉山小統合準備委員会について

【担当課】 地域教育推進室

### 【若葉小学校と紅葉山小学校の統合の取り組み経過】

時期	石 狩 市	若葉小・紅葉山小統合準備委員会
平成19年10月～12月	● 統合説明会(5回開催) (両校の保護者、校区内の町内会長、地域住民)	
平成19年12月～1月	● パブリックコメント実施 (意見提出:3人、件数11件)	
平成20年 2月	● 教育委員会議において2校の統合決定	
平成20年 6月	● 「若葉小・紅葉山小統合準備委員会」の設置	● 第1回準備委員会(6/4) ● 若葉小学校施設見学会 (対象:保護者) ● 校舎改修アンケート (対象:両校の児童、保護者)
平成20年 7月		● 第2回準備委員会(7/16) ● 両校の児童に統合校名を募集 ● 第3回準備委員会(9/17)
平成20年 9月 平成20年10月 平成20年11月	● 準備委員会委員の公募 ● 校名選考(2校児童による投票)	● 第4回準備委員会(11/5) ● 校名候補の推薦決定
平成20年12月	● 石狩市立学校設置条例の一部を改正(市議会12月定例会)	
平成21年 1月		● 校章デザインの募集(制限なし) ● 「紅葉山子育て21」と登下校時の安全対策を検討
平成21年 2月	● 校章制定	● 第5回準備委員会(2/19) ● 校章デザイン選定
平成21年 4月		● 第6回準備委員会(4/21)

### 【経緯・経過】

若葉小学校と紅葉山小学校の統合についてはパブリックコメントや統合説明会などを実施し、現在の若葉小学校を活用して統合することが決まった。

統合後の校名、校章、施設改修、通学路の安全対策などは、統合準備委員会を設立し、その中で検討していくこととする旨、パブリックコメントや統合説明会の中でも回答している。

準備委員会のメンバー構成は両校の保護者を中心に考えているとパブリックコメントや統合説明会で回答しているが、実際には両校のPTA会長と副会長(各校2名)、学校支援推進員(各校1名)、両校の校長、教頭の12名で構成した。

6月4日開催の第1回統合準備委員会終了後に発行した『統合準備委員会だより』を見た保護者より、「公募委員を入れるべき」、「市民参加制度が活用されていない」との声が上がった。

このため、第3回まで終了していたが、委員の一般公募を行う。

市HP、町内回覧、両校保護者へのおたよりなどで周知したが、応募はなかった。

### 【担当課所見】

- 校名 2校の児童への募集を行い、2校の児童の投票により選定する。
- 校章 デザインを広く一般から募集し、準備委員会において選定する。
- 施設改修 2校の児童と保護者へのアンケートにより意見を聴取する。
- 通学路の安全対策 地域で活動する「紅葉山子育て21」との協議や、地域の代表でもある学校支援推進員をメンバーに入れることで検討が可能。

以上のことから、準備委員会のメンバーは公募委員を加えずに、両校のPTA役員、学校支援推進員、両校の校長と教頭で十分であると判断した。